

四月読みとりおけいこ②（中学年）

名前（ ）

① なんの話ですか？（ ）

② そもそもサクラとはどういうみですか？（ ）

③ サクラがさきはじめると同時にしなければいけないさきょうを二つかきましょう。十点×2（ ）

今年のサクラは早くさいて早くちつてしましましたね。なんでも観測^{かんそく}しはじめて一ぱんはやかつたそうです。さて、今日はサクラの話をしてみましょう。

そもそも、サクラとは、田んぼの神様^{かみさま}がやどるところといういみなのだそうです。日本全国、サクラのさく時期はちがつても、たいていどこの地方でも、サクラとともに米作りの用意がはじまるでしょう？

二年生のころにならつたかもしませんが、田うえ^{=米}作りのはじまりではありません。まず、田んぼをたがやして、一方ではタネモミをまき、なえをつくらないといけません。そういうたさきょうはサクラの花とともにはじまるというわけです。

そして、「お花見」といえば、サクラ。そう、「花」といえばサクラのことだったのです。今でも、花のもとで食べたり、飲んだりしていい気分になる花はサクラぐらいのものですね。

でも、うれしい反面、花がさくころにおそれられることもありました。それは、いろいろな病気など。むかしは花がさくのと同時に伝染病^{でんせんびょう}などもはやるとされたので、今も今宮神社^{いまみやじんじゃ}のやすらいまつりなど「伝染病しずめ」のいみを持つおまつりが全国各地にのこっています。

ところで、なぜ学校の門のあたりにサクラがうえられたかというと、明治時代のえいきょうがあるそうです。パツとさきパツとちるすがたがいさぎよいというので、日本が大日本帝国^{だいにっぽんていこく}といわれたころ、軍人さんの学校にうえられたのが広まつたのだそうです。今はそのようないみはもうありませんが、むかしは軍人さんのためにうえたりもしていたのですね。音どくサイン→

できばえは？



④ むかし「花」といえばなんのことでしたか？（ ）

⑤ むかしサクラがさきはじめると同時に、はやりはじめると思われていたものはなんですか？（ ）

⑥ 伝染病しずめのいみをもつ代表的なおまつりはどこなんというおまつりですか？五点×2（ ）

⑦ 軍人さんはサクラのどんなようすをいさぎよいと思つたのですか？（ ）

⑧ あつている文に○をつけましょう。（ ）

（ ）サクラをすきな人は戦争^{せんそう}がすきである。

（ ）沖縄よりも北海道のほうがサクラが早い。

（ ）田うえが米作りの始まりだ。

（ ）お花見の花はふつうはサクラの花だ。

⑨

上の文のかんそうを四行にまとめましょう。